



SERVE TO CHANGE LIVES

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2021-22



創立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長: 杵本日出夫 幹事: 木下基司 会報委員長: 木田昌宏

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1828回例会 令和3年11月15日
 今週の歌 「少年時代」
 卓話 「東京パラリンピックと
 2024パリに向けて」
 アジアパラリンピック柔道63kg級銅メダリスト
 東京パラリンピック出場 工藤 博子様

前回の記録

会長挨拶

杵本会長



今月11月は、全国青少年健全育成強調月間がテーマとなっています。

一つの事例として、少子・高齢化などの影響により、人と人とのつながりが希薄になっている現代。まずは、大人から子どもへあいさつをする。お互いにあいさつをすることで、皆がつながり、地域を元気にし、地域ぐるみで子どもの育ちを応援することが、できることの第一歩と考えます。

さらに、インターネットやスマートフォン等の普及により、支援を必要とする若者が増えている中で、子ども・若者を孤立させずに支えていく社会を築くことが大事です。子ども・若者にとってよりよい社会となるように、育成支援活動の理解を深めるとともに、一

次回の例会

第1829回例会 令和3年11月29日
 今週の歌 「我等の生業」
 卓話 「私の人生
 「今まで歩んできたことを伝えます」」
 梶山 高志 パスト会長

人ひとりが意識をし、活動に取り組むことが大事と考えています。

吹田西RCでは、青少年奉仕活動として、木瀬部屋力士と共に地元の幼稚園・小学校に訪問し園児・児童との交流活動で、貴重な体験を味わってもらい、バーチャルでは無い、実体験を持った子供に育ってもらおうと計画しています。

また、ライラ・ニコニコキャンプへの参加協力推進を計画しています。また、大阪学院大学ロータアクトクラブ設立の支援及び検討をおこなう計画。そして、吹田ロータアクトクラブへの協力を推進する計画ですが、これら計画は、コロナの影響により計画推進が、中断しております。今年度に間に合えばと願っています。

今回初めて実施するジャンボ将棋大会の開催のためのジャンボ将棋駒 2 setの贈呈式を11月26日(金)に浜屋敷で執り行います。このジャンボ駒は、坂田三吉名人の残した駒の字体(三吉好みというそうです)を基にして、株式会社大阪エース社に、特別に作って頂いたものです。コロナ禍を考慮して社会奉仕橋本幸治委員長と私の少人数で贈呈式を実施することになりました。また、今後は、ジャンボ将棋駒を使ったジャンボ将棋大会を、まずは、近隣の豊津第1小学校や大池小学校で、年度を跨いで、継続的に実施提供しようと考えています。

この活動が、青少年育成となるよう、皆さんと協力しながら進めていきたいと思ひます。



んなスピーチをいただきました。

最後は、村井パスト会長に総評をいただきました。

出席メンバー (14名)

- Aテーブル 木下・堀・瓜生
- Bテーブル 村井・伊井・橋本(芳)・木田
- Cテーブル 瀧川・高木 榎原・清水(良)
- Dテーブル 西村・橋本(徹)・福原

○意見交換会議事録まとめ

友好クラブ (NPRC) との今後について

- A・続けていくべきであるが、今後の見直しも必要
 - ・現地に機会があれば、会員全ての人が行った方が
良い
 - ・実際に行くと考えが変わる人が多いので国際奉仕
は現地に行くことが大切
- B・今後も NPRC との姉妹提携を継続し CWP を継続
する
 - ・現地に行くことは、国際奉仕を体感できる一番の
方法
 - ・次の友好クラブを探すのは難しいので友好を築い
てきた NPRC と継続すべき
- C・今後とも NPRC とは継続すべき。国際奉仕は言葉
の壁の問題が大きいが、アリサラ氏がコーデ
ィネートしてくれるので NPRC と打ち解けやすい
 - ・コロナの問題があるが可能な限り現地に行きたい
 - ・現地の子供との接点をもっと増やしたい
- D・2030年は吹田西の50周年とSDGSとの主旨に合っ
ているので継続すべき

姉妹クラブ (CCRC) との今後について

- A・CCRCとは、2005年から疎遠であるが、継続して
いる以上は続けて行くべき
 - ・海外に行くことで会員同士が仲良くなれる
 - ・少しずつでも交流を続けて行くべき
- B・NPRCより要請があるときには、共同事業も検討
しながら付き合いを続けていく
- C・瀧川さんにつながっている以外つながっている人
がいないので将来的には、アポイントの取り方が

1. 11月に結婚記念日をお迎えになられる会員様にお祝いのお花をお送り致しました。

2. 先週に引き続き、ロータリー財団より年次基金に対する寄付への襟ピンが届いておりますので感謝と共に、その贈呈式を行います。先週お休みでした新井 清パスト会長も、もう一度ご紹介致します。

- ポールハリスフェロー (PHF) + 5 <6,000\$~>
襟ピン (サファイア 5粒) 新井 清パスト会長
- ポールハリスフェロー (PHF) + 2 <3,000\$~>
襟ピン (サファイア 2粒) 紙谷 幸弘会員
- ポールハリスフェロー (PHF) + 1 <2,000\$~>
襟ピン (サファイア 1粒) 木下 基司会員

出席報告

出席委員会 本田委員長

- 会 員 数 43名
出席会員数 38名 (内Web出席 3名)
- 来 客 0名 本日の出席率 97.44%
- ※コロナ禍によるメーキャップ規定により11月1日の出席率は100%

国際奉仕委員会

木田副委員長

○炉辺談話報告

(11月5日18時~19時45分新大阪江坂東急REIホテルにて)

瀧川パスト会長の乾杯の後、意見交換会を行い忌憚のない意見を出し合いました。

時間もたっぷりであったので出席メンバー全員の海外事業の思い出話や姉妹友好クラブの思いなど、いろ

困難

D・新規で探すのは困難なので継続すべき

- ・吹田市と姉妹クラブを継続している間は続けていく

社会奉仕委員会 橋本(幸)委員長

コロナで沈んだ世の中を少しでも華やいだ気持ちになるよう吹田西RCも協賛しています第2回江坂エスコタウンイルミネーションが11月12日から1月30日まで開催されます。初日の6時から点灯式がありますのでお時間のある方はご参加ください。

米山記念奨学会委員会 近藤委員長

小川パスト会長・島倉会員・佐藤会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

ロータリー財団委員会 仁科委員長

村井パスト会長・橋本(徹)パスト会長・紙谷会員・佐々木会員より、特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

ニコニコ箱 瓜生副SAA

- 新井パスト会長 嬉しいことがありました。
- 井伊パスト会長 本日、結婚記念日です。お花有りがとうございました。
- 橋本(徹)パスト会長 12日からエスコタウンイルミネーションが点灯されます。
- 木田会員 炉辺談話ご参加の皆様ありがとうございました。
- 榎原会員 嫁の誕生日プレゼントありがとうございました。ヒロコーヒーフグッドチョイス。
- 仁科会員 本日ロータリー財団の卓話を行います。よろしくお祈りします。
- 瓜生会員 結婚記念日のお花と妻の誕生日祝いありがとうございました。

本日のニコニコ箱	21,000円
累計のニコニコ箱	458,000円



『ロータリー財団月間』 「ロータリー財団について」

ロータリー財団委員会 仁科 直樹 委員長

<ロータリー財団委員会の今年度方針>

杵本会長の方針に基づき、ロータリー財団とその活動に対する当クラブ会員の更なる理解と寄附を促していく

<ロータリー財団委員会の今年度計画>

- ・ロータリー財団特別寄付 年間で会員あたり160ドル以上
- ・ポリオ撲滅への寄付 年間で会員あたり60ドル以上
- ・ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) の入会促進を行う
- ・年間一人以上のベネファクター擁立を促進する
- ・ロータリー財団月間での卓話

2021年9月4日(土)地区ロータリー財団セミナーより

●ロータリー財団の定義

ロータリー財団は、ロータリークラブ及び地区を通じて実施され承認された人道的及び教育活動を支援するための寄付を受け資金を配分する非営利団体である

●ロータリー財団補助金の原資

3年前の年次基金寄付+恒久基金投資収益
(ロータリアンからの寄付!)



●財団補助金の種類

地区補助金 (国内外における小規模・1年以内の奉仕活動)

※吹田西ロータリークラブではタイ・ナコンパノムへのクリーンウォータープロジェクトやジャンボ将棋大会で地区補助金を活用

※前年度の年次基金の実績で補助金の金額が増減決定するので150ドル以上/人が理想である

グローバル補助金 (海外における3万ドル以上で成果



の継続性のある7重点分野に該当する活動)

(昨年「環境」が重点分野に追加された)

☆グローバル補助金対象の7重点分野とは

- ①基本的教育と識字率向上
- ②地域社会の経済発展
- ③平和構築と紛争予防
- ④母子の健康
- ⑤疾病予防と治療
- ⑥水と衛生
- ⑦環境

●ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) の寄付促進

毎年1,000ドル以上の寄付を誓約していただく認証だが、年次基金150ドル (吹田西RCは160ドル) とポリオプラス50ドル計200ドルなので、あと800ドル寄付いただければ、PHSの認証を受けられる。

※収入にもよるが、税制上の優遇措置があるので実質負担は1,000ドルにはならない

●ロータリー財団寄付の方法

銀行振込とマイロータリーで手続きが可能。クレジットカード決済ができるのでカードのポイント等も

貯まり、便利

●会員個人のロータリー財団寄付と認証の確認

マイロータリーから会員個人の寄付額と認証確認が可能

●ロータリー・クレジットカードのお話

使用額の0.3%がポリオ撲滅の活動資金に当てられる
吹田西RCが入会しロータリークラブの例会会場費支払い等にあてるとポリオの活動資金に貢献できる



ロータリー財団委員会 仁科 直樹 委員長



国際奉仕委員会 炬辺談話